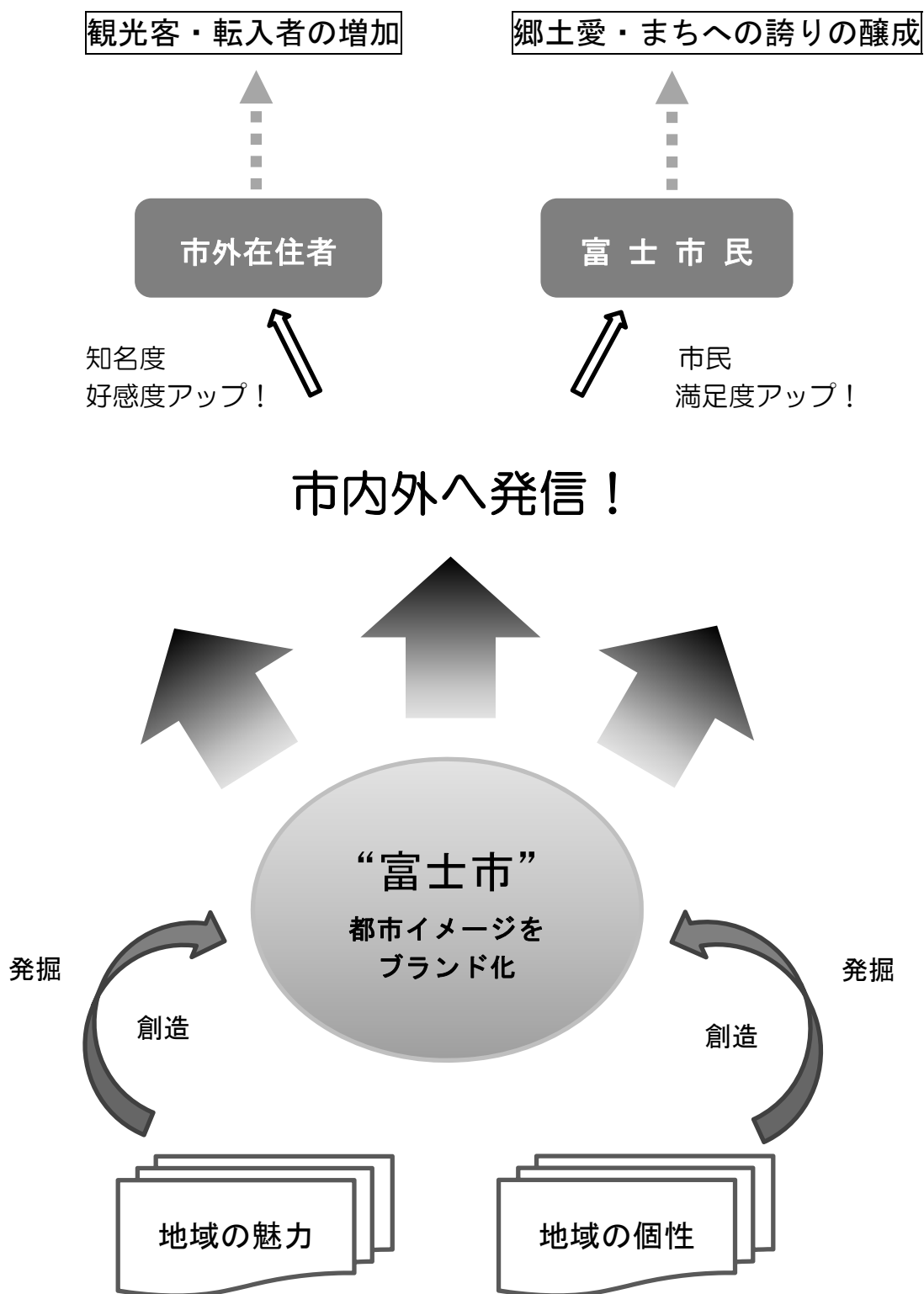


富士市シティプロモーション基本方針について

【1】概念図



【2】基本姿勢

基本 姿勢	世界の宝「富士山」を活動の源に 明るい未来に向かって“富士市”を発信します。
------------------	---

“富士市”の発信に活用できる要素や地域資源などを例示します。

1 日本一の富士山眺望

富士山は、平成 25 年 6 月に世界文化遺産登録されました。その構成資産である富士山域（標高約 1,500 メートル以上）を有し、駿河湾に面する本市は、海拔 0 メートルから 3,776 メートルの頂上までを市内ほとんどの場所から見渡すことができます。

「日本一の富士山眺望」は、他の自治体にはないセールスポイントとなっています。

2 産業・食

本市は、紙パルプをはじめ、輸送機械や化学工業など、多様な産業が集積した県内屈指の工業都市です。近年、工場見学や工場夜景などの愛好家により、「産業観光」につながる活発な取組が見られるなど、新たな魅力が注目されており、工業都市ならではの観光資源として成長していく可能性が期待されています。

また、富士山の恵みである自然環境を生かした農林水産業にも力を入れており、しらす・お茶・ブルーベリー・キウイ・富士ヒノキなどはニーズに十分応えられる地域資源となっているほか、開発型ご当地グルメの富士つけナポリタンや富士山ひららを活用し、現在、B-1 グランプリなどを通じてシティセールス活動を展開しています。

3 暮らしやすさ（自然環境・交通の便の良さ、充実した行政サービス）

本市は、温暖な気候と自然環境に恵まれ、豊富でおいしい水資源など、富士山の恵みに満ちています。

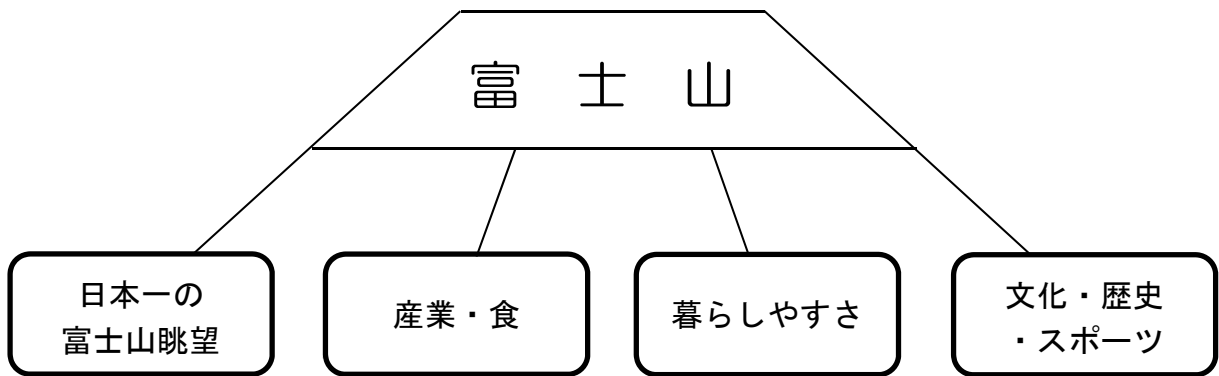
また、新富士駅・富士駅、新富士インターチェンジ・富士インターチェンジ、田子の浦港などの広域交通結節点を有し、東京・関東圏をはじめ、富士山・箱根・伊豆などの観光地へのアクセスが便利なのは、本市の強みとなっています。

加えて、ほとんどの小中学校では、各校で給食を調理したり、地場産品の食材使用に努めたりしており、食の安心・安全が確保されているとともに、原則各小学校区単位で地区まちづくりセンターを整備し、密接に地域コミュニティのまちづくり活動を支援するなど、充実した様々な行政サービスを提供しています。

4 文化・歴史・スポーツ

本市は、東海道 14 番目の宿場町として栄え、また、富士川の舟運も栄えるなど、産業・文化が広域に交流する要衝となりました。さらに古くは竹取伝説や源平合戦、三国同盟など、歴史・文化的な魅力も兼ね備えています。

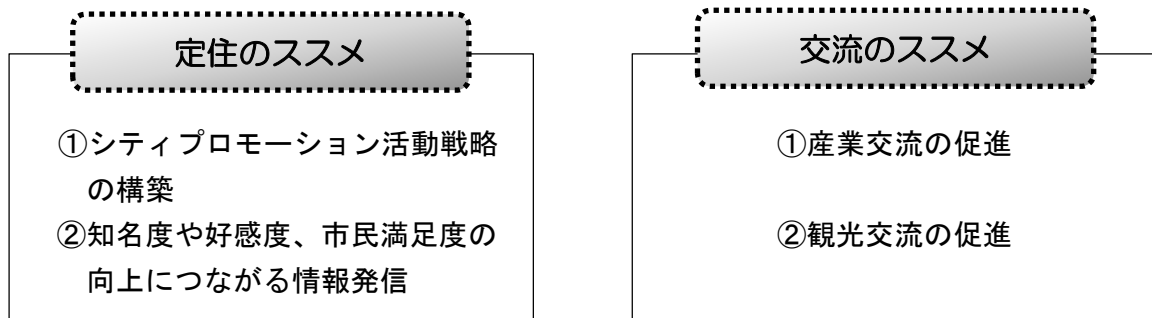
また、近年では、平成 25 年度に開催された「富士山女子駅伝」をはじめ、「ウルトラトレイル・マウントフジ」や、富士川緑地を会場としたアルティメット全国大会など、全国・世界レベルのスポーツ大会を通じて、本市を広く発信する機会を得ています。



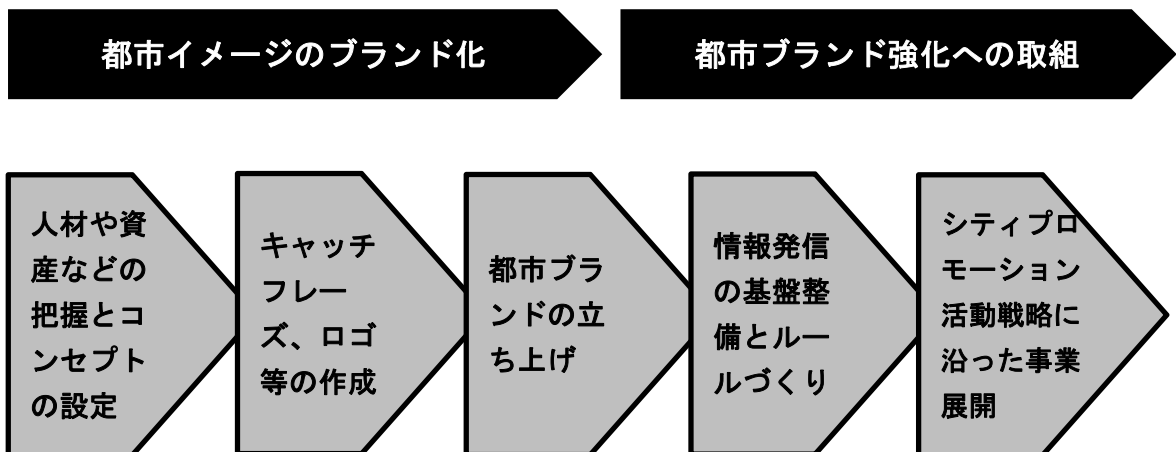
本市の産業経済や生活・文化など、まちの発展の多くが「富士山」の恩恵を受けています。私たちが愛する富士山は、“富士市”の源であり、守り続けていかなければならない象徴です。このため、世界の宝でもある「富士山」を本市が推進するシティプロモーション活動のキーワードとして、明るい未来に向かって“富士市”を発信していきます。

▲富士市シティプロモーション基本方針（案）の「2 基本姿勢」より

【3】 推進テーマ



【4】 都市ブランドの確立



【5】シティプロモーション推進の役割

市内外へ発信！

